

## 豊田織機、中部空港で水素燃料電池けん引車の実験

Edited By LogisticsToday On 2020/02/26

豊田自動織機は25日、中部国際空港で燃料電池トローリングトラクター（貨物けん引車）の実証実験を実施する、と発表した。

同社はこれまで燃料電池フォークリフトを関西国際空港、中部国際空港、徳島空港に導入しているが、さらなる水素活用を目指して燃料電池トローリングトラクターを中部国際空港に導入。電動車と同じ走行ルートで同じコンテナを運搬させることで、燃料電池車の性能検証と運用面の課題抽出を行う。

なお、今回の実験は環境省の「CO2排出削減強化誘導型技術開発・実証事業」として実施され、中部国際空港と中部スカイサポートが運用に協力する。



▲実験で使用する燃料電池トローリングトラクター

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/368545>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.